

古代アメリカ学会 第29回研究大会・総会



ケンガツシュA遺跡(ヘルー) ©南智博

【12月7日(土)】

09:30 受付開始
10:10-16:30 調査速報
・研究発表
17:00-18:00 総会(会員のみ)

【12月8日(日)】

09:15 受付開始
09:30-12:30 調査速報
・研究発表

2024年12月
7日(土)、8日(日)
慶應義塾大学
日吉キャンパス
来往舎

東急東横線・目黒線
「日吉」駅より徒歩2分
会員無料 非会員 500円



主催：古代アメリカ学会

古代アメリカ学会事務局
〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8
専修大学神田キャンパス 1号館
井上幸孝研究室内

プログラム詳細は裏面をご覧ください

研究大会の詳細は学会 HP: <https://americaantigua.org/>

E-mail: info@americaantigua.org

古代アメリカ学会 第29回研究大会・総会

12/7 (土)

09:30 受付開始

10:00 開会のことば

【調査速報 10:10-16:30】

10:10 ペルー共和国ピラミッド洞窟遺跡における
発掘調査速報

カルロス・ビピアノ (クエバ・デ・ラス・ピラミデス考古学プロジェクト)
大谷博則 (クエバ・デ・ラス・ピラミデス考古学プロジェクト)
ホセ・オノフレ (ペルー文化庁ワヌコ支局)
金崎由布子 (東京大学総合研究博物館)
村瀬正紘 (総合研究大学院大学)
三浦彩 (愛媛県歴史文化博物館)
ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)

10:30 ペルー、ワヌコ盆地北部における
先スペイン期後期遺跡の予備的踏査
—ミトマナーナの考古学的研究に向けて—

村瀬正紘 (総合研究大学院大学)
金崎由布子 (東京大学総合研究博物館)
大谷博則 (クエバ・デ・ラス・ピラミデス考古学プロジェクト)
ケビー・ブラド・フローレス
(ペルー国立サン・クリストバル・デ・ワマンガ大学)
アレクサンデル・カストロ・ヴァラ (ペルー国立サン・マルコス大学)

10:50 ペルー、アンカシュ県コロongo郡コロongo地区及び
ラ・パンパ地区における踏査報告

吉川主浩 (南山大学大学院)

— 休憩 10分 (11:10-11:20) —

11:20 メソアメリカで立位に出土した素面記念物

伊藤伸幸 (名古屋大学)

11:40 先史コスタリカの装飾メタテの実験痕跡研究と
使用に関する考察

久保山和佳 (東北大学・日本学術振興会特別研究員PD)

— 休憩 70分 (12:00-13:10) —

13:10 岩山の頂を掘る：ペルー・コスタの
先スペイン期景観に関する新知見

芝田幸一郎 (法政大学)
デリシア・レガラード (PIAPFN)
宮野元太郎 (東亜大学)

13:30 形成期モニュメント建築の建築計画と立地
～ネペーニャ谷の事例から

宮野元太郎 (東亜大学)
芝田幸一郎 (法政大学)
デリシア・レガラード (PIAPFN)

13:50 ペルー北部高地におけるワリ帝国期の社会動態
—テルレン=ラ・ボンバ遺跡第三次発掘調査
出土遺物分析概報—

渡部森哉 (南山大学)

14:10 コンチューコス北部のインカの支配

南智博 (南山大学大学院)

— 休憩 10分 (14:30-14:40) —

14:40 トレン・マヤ (Tren Maya) 沿線地域視察の報告：
21世紀の大型開発事業による文化遺産の影響に
関する考察

渡辺裕木 (慶應義塾大学)
宮崎彩 (東京大学)

15:00 携帯端末を活用した亜熱帯環境下での
遺跡3次元測量の実践と課題

寺崎秀一郎 (早稲田大学)

— 休憩 10分 (15:20-15:30) —

【研究発表 15:30-16:30】

15:30 11～18世紀ペテン・イツァ湖地域 (グアテマラ) の
生態系復元に向けての一考察

白鳥祐子 (立正大学人文科学研究所)
キャロリン・フライワルド (ミシシッピ大学社会人文学部)

16:00 財の社会不均衡分布としての物質文化のモデル化
今泉和也 (明治大学古代学研究所)

— 総会の参加資格と定足数確認作業 (16:30-17:00) —

17:00 総会 (会員のみ)

12/8 (日)

09:15 受付開始

【調査速報 09:30-11:20】

09:30 博物館リニューアルの実践的研究：
ホンジュラス共和国コパン地方考古学博物館の事例

村野正景 (静岡大学、公立小松大学次世代考古学研究中心)
中村誠一 (公立小松大学次世代考古学研究中心)
野口淳 (公立小松大学次世代考古学研究中心)
エリウ・ゲラ (公立小松大学次世代考古学研究中心)

09:50 パブリック考古学と町内会
—ペルーリマ市における考古遺産保護への市民協力
サウセド・セガミ・ダニエル・ダンテ (立命館大学)

— 休憩 10分 (10:10-10:20) —

10:20 ペルー北高地パコパンパ遺跡における饗宴と死者儀礼
中川渚 (名古屋大学)

ファン・パブロ・ビジャヌエバ (ペルー国立サン・マルコス大学)
関雄二 (国立民族学博物館)
ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)

10:40 アミノ酸同位体比分析による食性分析の新視点：
パコパンパ遺跡の事例

瀧上舞 (国立科学博物館)
板橋悠 (筑波大学)
鷗澤和宏 (東亜大学)
ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)
関雄二 (国立民族学博物館)

11:00 ペルー北高地ラ・カピーヤ遺跡における
「印章の神官墓」の発見

関雄二 (国立民族学博物館)
ファン・パブロ・ビジャヌエバ (ペルー国立サン・マルコス大学)
ダニエル・モラーレス (ペルー国立サン・マルコス大学)

— 休憩 10分 (11:20-11:30) —

【研究発表 11:30-12:30】

11:30 ペルー南海岸、インヘニオ河谷における
ワリ帝国の進出をめぐる新たな知見

松本雄一 (国立民族学博物館)
ホルヘ・オラーノ (パリ第一大学大学院)
坂井正人 (山形大学)

12:00 マヤ文明の起源・盛衰と気候変動

青山和夫 (茨城大学)
中川毅 (立命館大学)
塚本憲一郎 (カリフォルニア大学リバーサイド校)
大越翼 (京都外国語大学)
川上英 (慶應義塾大学)
本谷裕子 (慶應義塾大学)

12:30 閉会のことば

※発表時間は、調査速報 20分 (発表 17分、質疑応答 3分)、
研究発表 30分 (発表 25分、質疑応答 5分) です。